

LCV「諏訪圏情報BOX」について

- 放送日 平成30年10月9日（火）、10月16日（火）
- テーマ 「第24回ひまわり祭の開催について」
- 出演者 福祉大学校 学生会 実行委員会
- 聞き手とのやりとり（概要）

Q1 長野県福祉大学校で、「ひまわり祭」が行われるそうですが、「ひまわり祭」とはどういったものなのでしょうか？

はい。「ひまわり祭」は、長野県福祉大学校で行われている文化祭のことです。

今年で24回目を迎えるのですが、毎年テーマがあり、今年は「結～広げる笑顔、伝える感謝～」に決定しました。

このテーマになったきっかけは、ちょっと大きい話になるんですが、今年、北海道での地震、西日本豪雨があり、最近だと台風など、何かと災害が多いです。その度に、報道で、現地でボランティアが活動する様子を見たり、SNSで呼びかけたり情報を出しあってお互い助け合っている姿を見たんですよ。

そこで、私達も、何かできることはないかと考えて、日頃からお世話になっている方々に、まずは感謝を伝えることから始めようってことになったんです。来てくれた人と私たちで、ひまわりのような笑顔をたくさん咲かせ、感謝の気持ちで心と心を結び合わせたい、と。そんな思いから、今回のテーマである「結～広げる笑顔、伝える感謝～」が生まれました。

また、私たち福祉大の学生は、将来、保育士や介護福祉士など福祉に関わる仕事に就くために、県内各地で実習をさせて頂いてるんですが、その中でも、やっぱり「人とのふれあいや関わり合い」が大切だと感じています。「ひまわり祭」でも、その経験を活かしながら、人とのふれあいを大事にしたいと思っています。ぜひ足を運んでいただければ嬉しいです。

Q2 「ひまわり祭」には、人とのふれあいを大切にしたいという思いが込められているんですね。「ひまわり祭」は、どのようなことをするのか紹介をお願いします。

はい。保育学科では、子どもたちが遊ぶ遊びや工作を中心に企画してみました。

1年生は「ミッケ！」という名前で、学校内を歩き回っている超人気キャラクターや変装している学生を、子どもたちに「ミッケ！」してもらい、景品をゲットしてもらおうと思っています。

2年生は、ひまわり祭当日がハロウィン間近ということもあるので、「作って遊ぼう！～

ハロウィンパーティー〜」として、魚やお化けのおもちゃを子どもたちと一緒に作りながら、みんなで遊んじゃおうと内容を考えています。

介護福祉学科では、子どもたちだけでなく、大人の方にもまったりしていただくように、「手浴（手をお風呂のように入浴するので、手を浴すると書いて手浴です）」を行います。私たち学生が、あなたの手をマッサージしながらお話することで、心も体もポッカポカにしますよ〜。

Q3 なるほど。それぞれの学科ならではの良さが生かされているというわけですね。では、そんな福祉大学校の文化祭ならではの良さはなんですか？

はい。それは、私達、福祉の天使による笑顔とさわやかなおもてなしです。いやあ福祉の天使ってそもそもなんだ？って思うかもしれませんが、実は校歌に入ってるんですよ。「我らみな福祉の天使」って。そんな福祉の天使である私たちが、皆さんを明るく笑顔と元気な挨拶で迎えますので、皆さんもぜひ、笑顔で返して下さいね。

さらに、保育士といったらピアノのイメージがあると思うんですけど、ピアノの生演奏もやっています。学校内には、皆さんが懐かしいって思えるような絵本に出てくるキャラクターの壁の装飾や、各コーナーのゲームや企画のおもちゃなど、保育の勉強で培ったスキルを活かした学生の手作りのものがたくさんあります。子どもたちに喜んでもらえるかというだけでなく、安全面など保育士ならではの視点も大切にしつつ制作しています。

Q4 多くの子どもたちに、ぜひ、来てもらえるといいですね。

ところで、「ひまわり祭」に参加するには、事前の予約や申し込みは必要なのですか

いいえ。申し込みは必要ないです。一般公開になっているのは、今月27日（土）正午12時から午後4時までと、28日（日）午前10時から午後3時半までです。この時間内でしたら、いつ来ていただいても大丈夫です。ひまわり祭についてのお問い合わせ先は、福祉大学校、電話番号0266-57-4821、教務室までお願いします。

Q5 最後に一言、お願いします。

私達、福祉の天使が、笑顔とさわやかなおもてなしをいたします。小さいお子さんのいるお家の方々、おじいちゃんおばあちゃんも一緒に、ぜひ、いらしてください。

将来、保育園、幼稚園や福祉関係で働きたいと思っている中学生や高校生の皆さん、この機会に、長野県福祉大学校の様子を見に来て下さい。待っています！